



This is our Communication on Progress
in implementing the principles of the
United Nations Global Compact.

We welcome feedback on its contents.



ユー・エム・シー・エレクトロニクス株式会社

Communication on Progress 2011年度

対象期間：2010年7月～2011年6月迄

トップステイメント

- ユー・エム・シー・グループは、電子部品実装のアウトソーシング企業(EMS事業)で、民生用・産業用・車載向け電子機器の設計、開発、製造、販売をグローバルに展開致しております。

- 連結売上高：2010年度 売上高 774億円、営業利益 13億円

- 全従業員数：約11,000名 (2011.3現在)

当社は、2010年7月にグローバル・コンパクト(GC)に加盟し、グローバル・コンパクト及びその10原則を支持して企業活動を進めております。

- 当社における GC4原則に関わるこれまでの取り組み

- ・ 当社は、GC4原則の一つである環境原則(環境マネジメントシステム)への取り組みとして、2002年に日本・中国にてISO14001を取得し、2008年 ベトナムにてISO9001,14001を取得。化学物質の削減、有鉛半田の削減等により、世界水準の環境保全に取り組んでいます。

- ・ 又、労働基準原則への取り組みとして、2000年 中国、2007年 ベトナムにて工場稼動開始に伴い、2002年 中国にてOHSAS18001(労働安全衛生マネジメントシステム)を取得。雇用や環境において、調和のとれた地域発展への貢献すべく活動を継続しております。

- 本年度のGC4原則に関する活動

- ・ 環境分野においては、節電による省エネルギー活動、廃棄物リサイクルの促進を図りました。
又、労働基準分野・人権分野では、労働時間の効率的短縮(生産性向上)、職場環境の改善促進、更には地域貢献活動の一環として近隣の道路清掃等を定期的の実施しております。
今後もグローバル・コンパクトの理念や活動を通じて、更なる社会貢献を行って参ります。

会社概要

<p>日本</p> <p>SMT18ライン</p>	<p>社名 : ユー・エム・シー・エレクトロニクス株式会社</p> <p>設立 : 1968年1月5日 資本金 : 2億9千8百万円</p> <p>従業員 : 1,000名 (国内) 代表取締役社長 (CEO・COO) : 内山 茂樹</p> <p>国内拠点 : 本社、本社工場、上尾工場、宮崎工場、VCM営業部、SuEMS営業部 VAS営業部、大宮開発センター、北上開発センター</p>
<p>香港</p>	<p>社名 : UMC ELECTRONICS HONG KONG LIMITED 三和盛香港高科技有限公司 (中文名)</p> <p>設立 : 2000年6月28日 資本金 : 3,800万USD</p> <p>従業員 : 30名 董事長 : 高須 一久</p> <p>所在地 : 香港特別行政区 新界葵湧永基路55</p>
<p>中国来料</p> <p>SMT83ライン</p>	<p>社名 : UMC ELECTRONICS CHINA 三和盛科技電子廠 (中文名)</p> <p>設立 : 2000年11月15日 従業員 : 6,000名</p> <p>所在地 : 中華人民共和国 広東省深圳市龍崗區平湖鎮、広東省東莞市鳳崗鎮</p>
<p>中国独資</p> <p>SMT17ライン</p>	<p>社名 : 三和盛科技電子(東莞)有限公司 董事長 : 小林 雪生 三和盛科技電子(深圳)有限公司 従業員 : 500名</p> <p>設立 : 2004年4月 資本金 : (東莞)700万USD (深圳)370万USD</p> <p>所在地 : 中華人民共和国 広東省深圳市龍崗區平湖鎮、広東省東莞市鳳崗鎮</p>
<p>ベトナム</p> <p>SMT20ライン</p>	<p>社名 : UMC Electronics VIETNAM LIMITED</p> <p>設立 : 2006年11月 従業員 : 2,000名 資本金 : 1,800万USD</p> <p>所在地 : ベトナム社会主義共和国 ハイズン省 タンチュン工業団地 (ハノイ市中心部から45km、約60分) 社長 : 高田 昭人</p>

人権分野に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標・内容
<p>【全社】</p> <p>■工場において軽作業を通じて、障害者の方が働く機会を作り出す。</p> <p>■各拠点にAEDを設置し、従業員緊急時の救命に備える。</p> <p>■男女・国籍・出身地域・民族を問わない能力主義での人材登用。</p>	<p>○本社工場および宮崎工場にて障害者の方を採用。</p> <p>○営業所、工場にAEDを設置。</p> <p>○従来より、公正な人材登用を実施。</p>	<p>■引き続き、本社工場及び宮崎工場での障害者の方の雇用を継続し、障害者の方の働く機会を増やしていく。</p> <p>■緊急時の救命処置を一層普及させる。</p> <p>■人材教育の充実によりさらなる現地スタッフ登用の機会を増やす。</p>

労働基準分野に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標・内容
<p>【全社】</p> <p>■労働時間の効率的な短縮を行い、従業員が心身の健康の維持増進することで労働生産性を上げる職場環境を提供する。</p> <p>■5Sパトロール、意見箱などを通じ、職場環境の改善(暑さ、寒さ対策)、食事の改善などに努める。</p> <p>■安全衛生委員会を設置し、職場の安全性確保に努め従業員の安全衛生向上に努める。</p> <p>■職場のハラスメントを防止し、従業員が不必要なストレス無く労働生産性を向上できる環境を作る。</p> <p>【中国】</p> <p>■新労働法遵守(2008年1月から実施)</p>	<p>○長時間労働者に健康管理・残業改善の為にインタビューを実施し、職場環境改善に反映</p> <p>○5Sパトロール、意見箱を通じた職場改善提案が浸透</p> <p>○安全衛生委員会での活発な論議を通じて職場の安全衛生改善に反映</p> <p>○ハラスメント防止規程として一般化。</p> <p>○新労働法施行後3年を経過し、組織に浸透、規律遵守</p>	<p>■残業時間管理及び健康管理の徹底を図り、労働生産性の向上と従業員の健康維持増進を図る。</p> <p>■職場改善提案活動の全社展開を一層促進していく。</p> <p>■安全衛生委員会を活用して、安全衛生改善のみならず、残業時間管理等を厳正化する。</p> <p>■社員教育で規程の周知徹底を図り、更なる労働生産性向上に繋げる。</p> <p>○新労働契約は毎年見直し更新し、維持継続していく。</p>

環境分野に関する活動報告 (1/2)

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標・内容
<p>■ 休日残業を中心とする総労働時間の短縮を図る。</p> <p>【全社】</p> <p>■ 節電による省エネルギー活動の推進する。</p> <p>■ 危険物管理の徹底</p> <p>■ 廃棄物リサイクルの分別管理</p> <p>■ 地域美化運動の推進</p> <p>【中国】</p> <p>■ CO2の削減</p>	<p>○ 資材調達、設備稼働状況、人員過不足状況を踏まえた生産計画の精緻化を図り、祝休日の生産活動を限定化</p> <p>○ 消費電力を徹底管理して節電実行。</p> <p>○ 危険物管理の徹底・浸透を遂行。</p> <p>○ 紙とダンボール等の分別管理を徹底。</p> <p>○ 道路及び工場周辺の清掃を実施。</p> <p>○ 2010年度 排気量352,873.68KG/売上US1M (前年比 ▲13.74%削減)</p>	<p>■ 新システムの導入により、SCM活動を更に促進、効率的・集中的な生産活動に取り組むことで、従業員の心身の健康に配慮した労働環境を築き上げていく。</p> <p>■ 省エネルギー活動を継続強化する。</p> <p>■ 危険物保管庫の貯蔵量管理を徹底する。</p> <p>■ 廃棄物リサイクル管理を継続強化する。</p> <p>■ 今後も定期的に道路清掃及び工場周辺の清掃を継続実施する。</p> <p>■ 今年度(2010年度)実績を上回る削減を図る。</p>

環境分野に関する活動報告(2/2)

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標・内容
<p>【中国】</p> <p>■工場服の簡素化(夏場の半袖着用) 長袖→短袖の服改造</p> <p>■節電省エネルギー</p> <p>1)AIR機に追加交換機、柴油を使わず、熱を利用して、シャワー用のお湯を作る。</p> <p>2)普通蛍光灯→節電蛍光灯</p> <p>3)冷媒で夜間に冷水を作って、昼に供給する。</p> <p>4)利用冬季節12月、1月、2月 エアコンを止めて、外部空気を利用し、送風する。(東莞工場間接部門)</p> <p>5)工場温度設定の変更</p> <p>6)作業環境空気改善</p>	<p>○夏場の設定温度を下げることに寄与。(電力使用削減)</p> <p>○節約可能費用:RMB2.6万元/月。(平湖工場)</p> <p>○電気代節約可能費用:RMB2万元/月(東莞工場)</p> <p>○節約可能費用:6.6万元/月(東莞工場)</p> <p>○節約可能費用:14400元/月</p> <p>○25.5度→27度</p> <p>○毎層2台風機追加、空気質を改善します。(東莞工場)</p>	<p>■ 2010年6月から開始し、今後(来夏)も継続実施する。</p> <p>■ 今後(来年度)も継続実施する。</p> <p>■ 今後(来年度)も継続実施する。</p> <p>■ 今後(来年度)も継続実施する。</p> <p>■ 今後(来年度)も継続実施する。</p> <p>■ 今後(来年度)も継続実施する。</p>

腐敗防止分野に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標・内容
【全社】 ■ 反社会勢力対応の規程の周知	○反社会勢力との 関係遮断に関する 規程を制定した。	■ 社員教育で規程の周知徹底を図っていく。 ■ 入社時教育にて、金品の授受に係わるモラル教育の実施と、違反者発生時の断固たる処置及び掲示を図る。

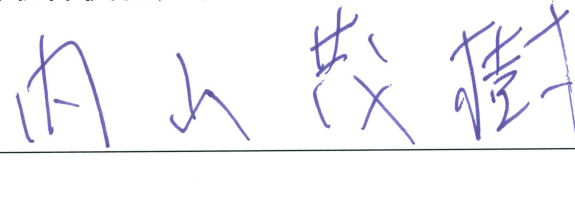
このコミュニケーション・オン・プログレスの報告内容をどのようにステークホルダーに伝えますか。

自社のWEBサイトに掲載する。

2011年7月13日

ユー・エム・シー・エレクトロニクス株式会社
〒362-0022 埼玉県上尾市瓦葺721

代表取締役社長(CEO・COO)


 内山 茂樹